

令和3年4月30日

部局長 殿
学内教職員 各位

附属図書館長 大隅 典子

第2回 ジャーナル問題に関するセミナーの開催について（ご案内）

平素は、本学の学術情報整備に関し、ご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

去る、3月4日開催のセミナー※「ジャーナル問題をどのように判断するか？—学術情報流通とアカデミアの多面的な関係性」には、多数の教職員の皆様のご参加をいただき、誠にありがとうございました。活発な意見交換も行われ、大変ご好評をいただきました。

このたび、その続編開催のご要望にお応えすべく、再び国立情報学研究所の船守美穂准教授をお迎えし、下記のとおり、第2回ジャーナル問題に関するセミナーを開催いたします。

今年度も、令和4年度の学術情報資料選定調査を開始したところですが、さらに、ジャーナル問題についての理解を深めていただき、ご参考となりますようご案内申し上げます。

つきましては、お忙しいこととは存じますが、学内における今後の議論に向けて、ご参加のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※ 第1回(3/4開催) 動画(YouTube) : <https://youtu.be/f6vr18ahRPY>

講演資料 : <https://researchmap.jp/funamori/presentations/31769123>

記

演 題 : 「研究のマス化」とデジタル時代における研究評価

— 研究評価は変わる必要があるか？

講 師 : 船守 美穂 氏 (国立情報学研究所 情報社会相関研究系准教授)

開催日時 : 令和3年5月27日(木) 13:15 ~ 15:15

開催方法 : オンライン (Zoom) 事前申込制 (50名・先着順)

お申込先 : <https://forms.gle/SdmA7Nzk6mBxDrVf8> (フォームにご記入ください)

申込期限 : 令和3年5月25日(火) 17:00

対 象 : 学内教職員

予 定 : 13:15 開会 (大隅典子 附属図書館長 挨拶)

13:20 講演 (船守美穂 国立情報学研究所准教授)

14:40 質疑応答

15:10 閉会 (有光秀行 附属図書館副館長 挨拶)

【本件に関するお問合せ先】

附属図書館情報管理課 村上 yasuko.murakami.d3@tohoku.ac.jp (内線 92-5918)

同雑誌情報係 藤本 serials@grp.tohoku.ac.jp (内線 92-5927)

【参考文献紹介】 講師の船守准教授から、関連する文献をご紹介します。

(1) 学術情報流通と研究評価の関係性に関する文献

- ・「なぜ今、研究評価か？ —学術情報流通と研究評価の関係性」（2020. 11）
https://researchmap.jp/funamori/published_papers/30859177
- ・「中国、研究評価における SCI 論文と関連指標の使用を規制」（2020. 3. 13）
<https://rcos.nii.ac.jp/miho/2020/03/20200313/>

(2) プレゼン資料

- ・「オープンサイエンス 時代の研究と評価 ～ 競争パラダイムから協調パラダイムへ～」
文部科学省ドラマク（全省的セミナー，2020. 11）
<https://researchmap.jp/funamori/presentations/30709131>
- ・「新たな研究評価を呼ぶ オープンサイエンス-社会との学術共創に向けて」
政策研究大学院大学「高等教育・産学連携政策」講義（2021. 1）
<https://researchmap.jp/funamori/presentations/31464616>
- ・「中国の研究評価改革の世界への影響は？ —研究評価と学術情報流通の緊密な関係」
科研費「知のオープン化時代の大学・科学関連システムの再構築」（2020. 11）
<https://researchmap.jp/funamori/presentations/30859094>

(3) 政策文書等

- ・「我が国の学術情報流通における課題への対応について（審議まとめ）」
科学技術・学術審議会情報委員会 ジャーナル問題検討部会（2021. 2. 12）
https://www.mext.go.jp/content/20210212-mxt_jyohoka01-000012731_1.pdf
- ・学術フォーラム「学術振興に寄与する研究評価を目指して」日本学術会議（2020. 8. 29）※提言準備中
<http://www.scj.go.jp/ja/event/2020/287-s-0829.html>
- ・「我が国の研究評価システムの在り方～研究者を育成・支援する評価システムへの転換～」
日本学術会議 研究にかかわる「評価システム」の在り方検討委員会（2012）
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-22-t163-1.pdf>
- ・Royal Society, Final report – Science as an open enterprise (2012)
<https://royalsociety.org/topics-policy/projects/science-public-enterprise/report/>
- ・European University Association, Reflections on University Research Assessment—Key concepts, issues and actors (2019)
<https://eua.eu/resources/publications/825:reflections-on-university-research-assessment-key-concepts,-issues-and-actors.html>
- ・European University Association, Research Assessment in the Transition to Open Science (2019)
<https://eua.eu/resources/publications/888:research-assessment-in-the-transition-to-open-science.html>
- ・European University Association, Reimagining Academic Career Assessment: Stories of innovation and change (2020)
<https://eua.eu/resources/publications/952:reimagining-academic-career-assessment-stories-of-innovation-and-change.html>
- ・League of European Research Universities, Open Science and its role in universities: a roadmap for cultural change, 2018.
<https://www.leru.org/publications/open-science-and-its-role-in-universities-a-roadmap-for-cultural-change>
- ・League of European Research Universities, Implementing Open Science, 2021.
<https://www.leru.org/publications/implementing-open-science>
- ・European Commission, Evaluation of research careers fully acknowledging Open Science practices, 2017.
<https://op.europa.eu/en/publication-detail/-/publication/47a3a330-c9cb-11e7-8e69-01aa75ed71a1>



第2回 ジャーナル問題に関するセミナー

「研究のマス化」と デジタル時代における研究評価 —研究評価は変わる必要があるか？

2021年 **5月27日(木)**13:15-15:15

講演 **船守 美穂 氏**

国立情報学研究所 情報社会相関研究系准教授

Zoomによるオンライン開催

申込フォーム：<https://forms.gle/SdmA7Nxxk6mBxDrVf8>

申込期限：2021年5月25日(火)17:00

定員：50名（先着順）

対象：本学教員、関連部局職員



- 第1回セミナー(2021年3月4日開催)関連資料
- 動画 (YouTube)：<https://youtu.be/f6vr18ahRPY>
- 講演資料：<https://researchmap.jp/funamori/presentations/31769123>

お問い合わせ：附属図書館 情報管理課 雑誌情報係 serials@grp.tohoku.ac.jp



国立情報学研究所 情報社会相関研究系准教授。1991年東京大学理学部地球物理学科卒、1993年同研究科修士課程修了。(株)三菱総合研究所 研究員、文部科学省大臣官房国際課国際協力政策室調査員、政策研究大学院大学助教授、東京大学の国際連携本部、評価支援室、教育企画室のIR担当特任准教授等を経て、2016年より現職。また2017年からはオープンサイエンス基盤研究センター准教授（政策・連携担当）を務める。同センターウェブサイトにて海外大学事情「mihoチャンネル」を執筆・発信中。<https://rcos.nii.ac.jp/miho/>